

インキュベーター内の細胞を解析 HoloMonitor® M4

holo monitor®

インキュベーター内でイメージングした画像を自動解析

コンパクトなHoloMonitor M4は標準的なCO₂インキュベーター内に設置し細胞をラベルフリーで多点タイムラプスイメージングが可能です。取得したイメージはApp Suite イメージングソフトウェアにてシングルセルトラッキング、細胞移動、細胞培養の品質管理、セルカウント等、1度のイメージ取得データから多数の解析結果を得ることが可能なホログラフィック顕微鏡システムです。



HoloMonitor M4の詳細情報はこちらのQUコードから閲覧できます。

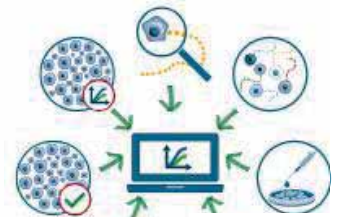


App Suite イメージングソフトウェア

シンプルな5ステップのユーザーインターフェイスで構成されます。

1. 解析アッセイの選択
2. 培養容器の選択
3. ステージ位置、インターバル時間の設定
4. 自動タイムラプスイメージの実験開始
5. 実験中でもデータの確認が可能

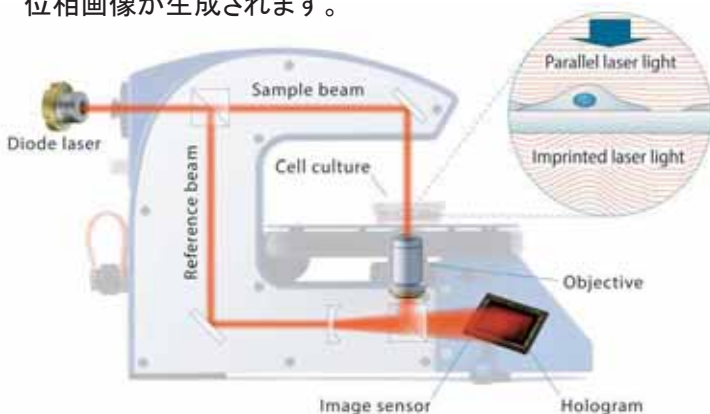
細胞の動画出力とシングルセルデータ結果をExcelへエクスポートして更に分析をし、他のライブセルアッセイで結果を再分析が可能です。



App Suiteの詳細情報はこちらのQUコードから閲覧できます。

ホログラフィック顕微鏡の原理

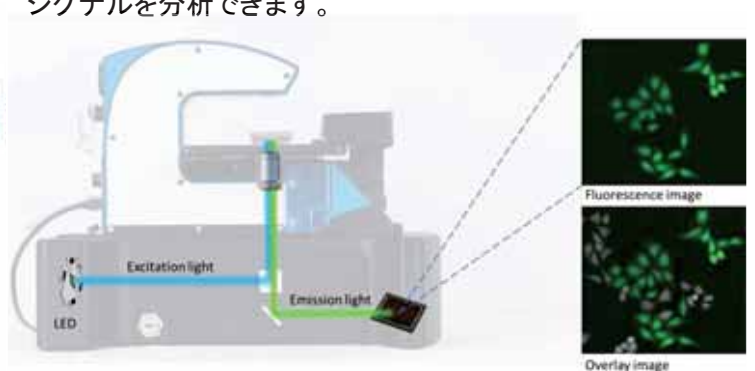
サンプルビームとリファレンスビームが干渉して起こる干渉パターンまたはホログラムを作成することで、定量的な位相画像を作成します。ホログラムは、イメージセンサーによって記録され、コンピュータ処理され定量的データと位相画像が生成されます。



ホログラフィック顕微鏡+蛍光イメージング = M4FL

ラベルフリーのホログラフィーと蛍光イメージングを組み合わせることができました。

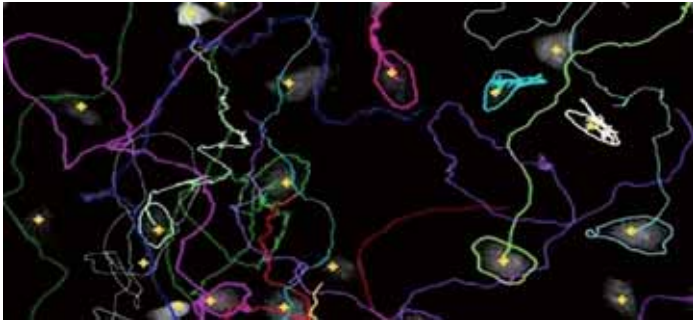
HoloMonitor M4に蛍光イメージング機能を追加することでセルトラッキングと細胞形態学アッセイで細胞からの蛍光シグナルを分析できます。



お使いのHoloMonitor M4をアップグレードが可能です。

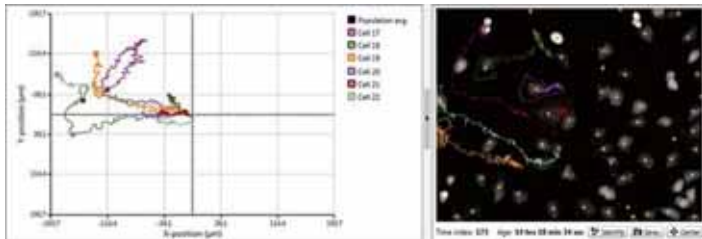
シングルセルトラッキング

接着細胞の長期イメージングと追跡を容易に行えます。単一細胞レベルでの異種細胞挙動の解析を可能にします。細胞の分化にも対応します。



細胞移動・細胞運動性

非侵襲で個々の細胞の研究が可能で、細胞の動きと細胞の形態変化を同時にモニターし、時間経過とともに自動的に細胞の動きを追跡します。



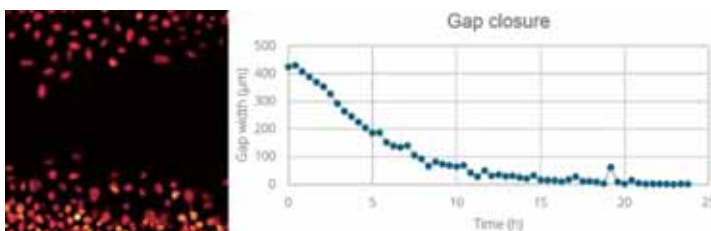
細胞増殖の自動モニター

細胞数およびコンフルエンス曲線をリアルタイムで提供します。



創傷治癒(スクラッチアッセイ)

スクラッチ閉鎖率と細胞移動速度、細胞の形態変化、細胞増殖および細胞分裂に関する様々な分析を行うことができます。

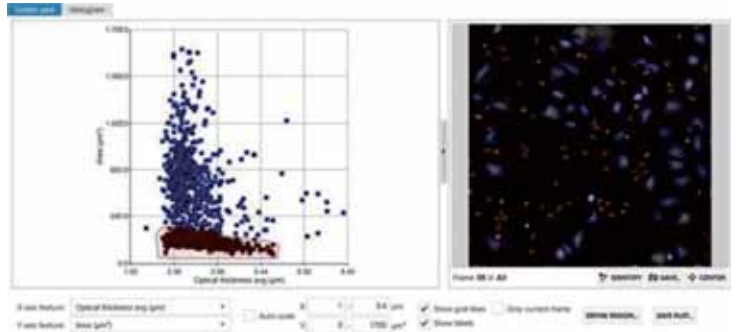


アプリケーションの詳細情報はこちらのQUコードから閲覧できます。



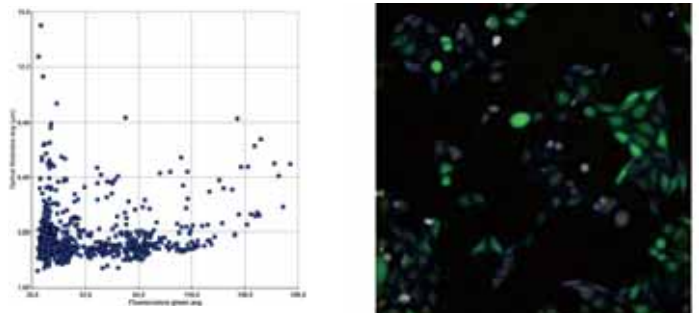
細胞形態解析

細胞容積、面積および厚さなどを広範囲の形態学的特性を測定します。



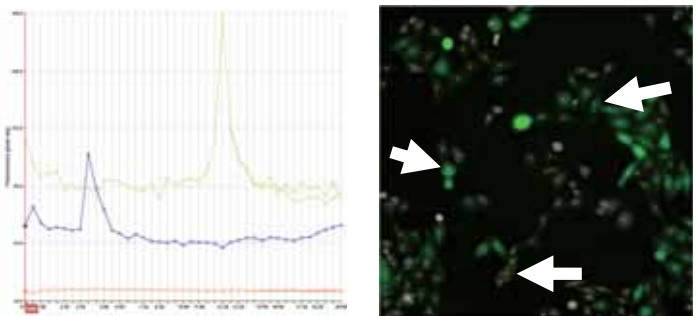
細胞形態解析と蛍光シグナル

M4FLでGFPトランスフェクトした HeLa 細胞からの蛍光シグナルと細胞容積、面積および厚さなどを広範囲の形態学的特性を測定します。



シングルセルトラッキングと蛍光シグナル

M4FLでGFPトランスフェクトした HeLa 細胞のトラッキングと蛍光強度変化の解析が可能です。



M4FL 蛍光仕様の詳細情報は、こちらのQUコードから閲覧できます。

